



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 5 日

上場会社名 グリーンホスピタルサプライ株式会社 (コード番号：3360 東証第二部)
 (URL <http://www.ghs-inc.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 國久
 問合せ先責任者 役職名 取締役常務執行役員管理本部長 氏名 黒田 敏史
 TEL (06) 6369 - 0130

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 当連結会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有(連結：新規 2 社、
 合併による減少 1 社)

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 18年3月期第1四半期 | 9,774 | (-) | 184 | (-) | 196 | (-) | 178 | (-) |
| 17年3月期第1四半期 | - | (-) | - | (-) | - | (-) | - | (-) |
| (参考)17年3月期 | 52,860 | | 2,713 | | 2,515 | | 1,305 | |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|------------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 18年3月期第1四半期 | 622 | 48 | - | - |
| 17年3月期第1四半期 | - | - | - | - |
| (参考)17年3月期 | 29,025 | 29 | - | - |

(注) 1. 第 1 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。
 2. 平成 17 年 6 月 30 日を基準日として普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割(無償交付)を行うため、当四半期の 1 株当たり四半期純利益は、当該株式分割が期首に行われたものとして算出しております。
 3. 株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の 17 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、5,805 円 06 銭であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

トータルパックシステム事業においては、当事業のプロジェクト受注案件の売上が下期、特に第 4 四半期に偏ることから、当事業年度においても例年通り、当第 1 四半期は既存取引先の医療機器更新等の固定売上が大半の構成となりました。また、市場変革の中で需要が生まれた民間医療機関への事業再生型ビジネスに注力してまいりました。その結果、売上高 2,680,748 千円、営業利益 209,945 千円となりました。

メディカルサプライ事業においては、国立大学法人として独立行政法人化した福井大学のマネージメント改革の一環として院外型 S P D システムを利用した診療材料の一括供給入札において当社が落札したことにより売上が増加いたしました。その結果、売上高 5,261,489 千円、営業利益 130,699 千円となりました。

ヘルスケア事業では、調剤薬局部門の売上は順調に推移し、ライフケア部門においては、本年 6 月に第 2 号施設となる都心型大規模多機能施設の介護付有料老人ホーム「エスペラル城東」(ホロニックライフ株式会社運営 入所定員 308 人)がオープンし順調に推移する一方、第 1 号施設「ウェルハウス尼崎」(ユナイトライフ株式会社運営 入所定員 146 人)においては、開所 1 年を経過し満室にて安定した黒字経営に至っております。その結果、売上高 1,637,591 千円、営業利益 40,174 千円となりました。

その他事業は、業績も堅調に推移し、売上高 195,124 千円、営業利益 19,040 千円となりました。

以上の結果、当第 1 四半期の連結売上高は 9,774,953 千円、連結経常利益は 196,375 千円、連結四半期純利益は、ライフケア部門の繰越欠損金の税効果を認識したことにより、178,660 千円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|-------------|--------|--------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 18年3月期第1四半期 | 39,633 | 9,971 | 25.2 | 34,740 82 |
| 17年3月期第1四半期 | - | - | - | - |
| (参考)17年3月期 | 47,410 | 10,130 | 21.4 | 175,958 20 |

(注) 1. 第1四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

2. 平成17年6月30日を基準日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割(無償交付)を行うため、当四半期の1株当たり株主資本は、当該株式分割が行われたものとして算出しております。

3. 株式分割が前期に行われたと仮定した場合の17年3月期の1株当たり株主資本は、35,191円64銭であります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高 |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 18年3月期第1四半期 | 2,580 | 2,863 | 1,392 | 6,141 |
| 17年3月期第1四半期 | - | - | - | - |
| (参考)17年3月期 | 6,269 | 1,032 | 2,605 | 10,193 |

(注) 第1四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態(連結)の変動状況

資産は、39,633,236千円となり、前連結会計年度末に比べて7,777,178千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が4,513,180千円、受取手形及び売掛金が6,711,451千円それぞれ減少した一方、短期貸付金が2,405,000千円、主にヘルスケア事業のライフケア部門での施設に係る投資により有形固定資産が872,332千円それぞれ増加したこと等であります。

負債は、29,634,745千円となり、前連結会計年度末に比べて7,612,812千円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が8,480,136千円、未払法人税等が532,167千円それぞれ減少した一方、長期借入金が1,772,908千円増加したこと等であります。

資本は、9,971,049千円となり、前連結会計年度末に比べて159,037千円減少いたしました。その主な要因は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が178,660千円増加した一方、配当金の支払等により利益剰余金が287,911千円、その他有価証券評価差額金が49,785千円減少したこと等であります。

連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,580,537千円の支出となりました。その主な要因は、売上債権が6,711,451千円の減少となったものの、仕入債務が8,480,136千円減少し、たな卸資産が127,950千円の増加となったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,863,969千円の支出となりました。その主な要因は、短期貸付により2,460,000千円の支出があったこと等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,392,529千円の収入となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による支出369,159千円、配当金の支払による支出258,311千円があった一方、長期借入による収入が2,000,000千円あったこと等であります。

以上により、現金及び現金同等物は4,051,976千円減少し、当四半期末残高は6,141,769千円となりました。

[参 考]

平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|-------|--------|---------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 中 間 期 | 21,000 | 720 | 460 |
| 通 期 | 57,000 | 2,770 | 1,630 |

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 5,679 円 20 銭

平成 17 年 5 月 17 日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

当社は平成 17 年 6 月 30 日を基準日として普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割(無償交付)を行うため、上記の数値を算出するにあたっては、この株式分割を反映させております。なお、この株式分割を反映させない場合の 1 株当たり予想当期純利益(通期)は 28,395 円 98 銭となります。

なお、18 年 3 月期の 1 株当たり予想当期純利益(通期)の算定に際し、役員賞与金等、普通株主に帰属しない金額は、予想当期純利益より控除しておりません。

添付資料

1. (要約) 四半期連結貸借対照表
2. (要約) 四半期連結損益計算書
3. 四半期連結剰余金計算書
4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
5. セグメント情報

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目 | 当第1四半期末 (平成17年6月30日現在) | | 前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在) | |
|-------------|---------------------------|------------|----------------------------|------------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| (資産の部) | | | | |
| 流動資産 | | | | |
| 1 現金及び預金 | 6,212,845 | | 10,726,026 | |
| 2 受取手形及び売掛金 | 11,009,476 | | 17,720,927 | |
| 3 たな卸資産 | 2,124,264 | | 1,996,314 | |
| 4 短期貸付金 | 2,622,102 | | 217,102 | |
| 5 その他 | 1,545,368 | | 1,256,515 | |
| 貸倒引当金 | 60,969 | | 76,100 | |
| 流動資産合計 | 23,453,088 | 59.2 | 31,840,787 | 67.2 |
| 固定資産 | | | | |
| 1 有形固定資産 | | | | |
| (1)建物及び構築物 | 4,237,304 | | 1,675,936 | |
| (2)賃貸資産 | 1,446,627 | | 1,478,654 | |
| (3)土地 | 4,876,883 | | 4,855,663 | |
| (4)その他 | 882,927 | | 2,561,155 | |
| 有形固定資産合計 | 11,443,742 | | 10,571,409 | |
| 2 無形固定資産 | 525,208 | | 553,011 | |
| 3 投資その他の資産 | | | | |
| (1)長期貸付金 | 738,137 | | 1,058,727 | |
| (2)その他 | 3,743,421 | | 3,657,823 | |
| 貸倒引当金 | 270,362 | | 271,345 | |
| 投資その他の資産合計 | 4,211,197 | | 4,445,205 | |
| 固定資産合計 | 16,180,147 | 40.8 | 15,569,627 | 32.8 |
| 資産合計 | 39,633,236 | 100.0 | 47,410,414 | 100.0 |

(単位：千円)

| 科 目 | 当第1四半期末 (平成17年6月30日現在) | | 前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在) | |
|---------------------|---------------------------|------------|----------------------------|------------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | |
| 流動負債 | | | | |
| 1 支払手形及び買掛金 | 13,970,248 | | 22,450,385 | |
| 2 短期借入金 | 2,216,000 | | 2,196,000 | |
| 3 一年以内返済予定 長期借入金 | 775,914 | | 917,981 | |
| 4 未払法人税等 | 124,784 | | 656,951 | |
| 5 賞与引当金 | 301,585 | | 188,276 | |
| 6 その他 | 1,249,821 | | 1,655,727 | |
| 流動負債合計 | 18,638,354 | 47.0 | 28,065,321 | 59.2 |
| 固定負債 | | | | |
| 1 社債 | 2,522,000 | | 2,522,000 | |
| 2 長期借入金 | 7,367,580 | | 5,594,672 | |
| 3 退職給付引当金 | 72,718 | | 69,063 | |
| 4 役員退職慰労引当金 | 38,300 | | 37,200 | |
| 5 その他 | 995,792 | | 959,300 | |
| 固定負債合計 | 10,996,391 | 27.7 | 9,182,236 | 19.4 |
| 負債合計 | 29,634,745 | 74.7 | 37,247,557 | 78.6 |
| (少数株主持分) | | | | |
| 少数株主持分 | 27,441 | 0.1 | 32,770 | 0.1 |
| (資本の部) | | | | |
| 資本金 | 2,288,862 | 5.8 | 2,288,862 | 4.8 |
| 資本剰余金 | 3,215,087 | 8.1 | 3,215,087 | 6.8 |
| 利益剰余金 | 3,767,152 | 9.5 | 3,876,403 | 8.2 |
| その他有価証券評価差額金 | 700,527 | 1.8 | 750,313 | 1.6 |
| 自己株式 | 580 | 0.0 | 580 | 0.0 |
| 資本合計 | 9,971,049 | 25.2 | 10,130,086 | 21.4 |
| 負債、少数株主持分 及び資本合計 | 39,633,236 | 100.0 | 47,410,414 | 100.0 |

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 : 千円)

| 科 目 | 当第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日) | | 前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日) | |
|-------------------------|---|------------|--|------------|
| | 金 額 | 百分比 (%) | 金 額 | 百分比 (%) |
| 売上高 | 9,774,953 | 100.0 | 52,860,676 | 100.0 |
| 売上原価 | 8,549,085 | 87.5 | 45,508,605 | 86.1 |
| 売上総利益 | 1,225,868 | 12.5 | 7,352,070 | 13.9 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,041,727 | 10.6 | 4,638,168 | 8.8 |
| 営業利益 | 184,140 | 1.9 | 2,713,901 | 5.1 |
| 営業外収益 | 84,774 | 0.8 | 253,067 | 0.5 |
| 営業外費用 | 72,540 | 0.7 | 451,520 | 0.8 |
| 経常利益 | 196,375 | 2.0 | 2,515,448 | 4.8 |
| 特別利益 | 76 | 0.0 | 95,634 | 0.2 |
| 特別損失 | 47 | 0.0 | 117,375 | 0.2 |
| 税金等調整前四半期 (当期) 純利益 | 196,404 | 2.0 | 2,493,706 | 4.8 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 147,054 | 1.5 | 1,031,785 | 2.0 |
| 過年度法人税等 | | | 34,498 | 0.1 |
| 法人税等調整額 | 123,980 | 1.3 | 126,918 | 0.2 |
| 少数株主損失 | 5,328 | 0.0 | 5,200 | 0.0 |
| 四半期 (当期) 純利益 | 178,660 | 1.8 | 1,305,705 | 2.5 |

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日) | 前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日) |
|-------------------------|---------------------------------------|--|
| | 金 額 | 金 額 |
| (資本剰余金の部) | | |
| 資本剰余金期首残高 | 3,215,087 | 299,800 |
| 資本剰余金増加高 | | |
| 増資による新株式の発行 | | 2,915,287 |
| 資本剰余金四半期末(期末)残高 | 3,215,087 | 3,215,087 |
| (利益剰余金の部) | | |
| 利益剰余金期首残高 | 3,876,403 | 2,677,242 |
| 利益剰余金増加高 | | |
| 1 四半期(当期)純利益 | 178,660 | 1,305,705 |
| 2 連結範囲変更に伴う 利益剰余金増加高 | | 505 |
| 利益剰余金減少高 | | |
| 1 配当金 | 258,311 | 83,250 |
| 2 役員賞与 | 29,600 | 23,800 |
| 利益剰余金四半期末(期末)残高 | 3,767,152 | 3,876,403 |

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日) | 前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日) |
|----------------------|---------------------------------------|--|
| | 金 額 | 金 額 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 196,404 | 2,493,706 |
| 減価償却費 | 114,888 | 434,215 |
| 持分法による投資損益 | 637 | 8,028 |
| 売上債権の減少(増加)額 | 6,711,451 | 2,715,899 |
| たな卸資産の減少(増加)額 | 127,950 | 137,438 |
| 仕入債務の増加(減少)額 | 8,480,136 | 7,074,186 |
| その他 | 361,332 | 334,371 |
| 小計 | 1,947,312 | 7,475,113 |
| 利息及び配当金の受取額 | 112,215 | 173,743 |
| 利息の支払額 | 58,148 | 258,439 |
| 法人税等の支払額 | 687,292 | 1,121,058 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,580,537 | 6,269,359 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 979,408 | 3,486,653 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 7,861 | 711,807 |
| 短期貸付による支出 | 2,460,000 | 1,336,250 |
| 短期貸付金の回収による収入 | 55,000 | 2,472,447 |
| その他 | 512,578 | 606,062 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 2,863,969 | 1,032,586 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増加(減少)額 | 20,000 | 106,000 |
| 長期借入による収入 | 2,000,000 | 1,650,560 |
| 長期借入金の返済による支出 | 369,159 | 3,896,037 |
| 社債の発行による収入 | | 308,000 |
| 社債の償還による収入 | | 162,000 |
| 株式の発行による収入 | | 4,649,344 |
| 配当金の支払額 | 258,311 | 83,250 |
| その他 | | 33,240 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,392,529 | 2,605,856 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | 2 |
| 現金及び現金同等物の増加(減少)額 | 4,051,976 | 7,842,632 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,193,746 | 2,370,945 |
| 連結範囲変更に伴う現金同等物の減少額 | | 19,832 |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 6,141,769 | 10,193,746 |

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期（自平成17年4月1日至平成17年6月30日）

（単位：千円）

| | トータル バックシステム 事業 | メディカルサ プライ事業 | ヘルスケア 事業 | その他事業 | 計 | 消去 又は全社 | 連結 |
|---------------------------|-----------------------|-----------------|-------------|---------|-----------|------------|-----------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 2,680,748 | 5,261,489 | 1,637,591 | 195,124 | 9,774,953 | - | 9,774,953 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 71,512 | 13,280 | 10,161 | 1,182 | 96,136 | 96,136 | - |
| 計 | 2,752,260 | 5,274,770 | 1,647,753 | 196,306 | 9,871,090 | 96,136 | 9,774,953 |
| 営業費用 | 2,542,314 | 5,144,071 | 1,607,578 | 177,266 | 9,471,230 | 119,582 | 9,590,812 |
| 営業利益 (又は営業損失) | 209,945 | 130,699 | 40,174 | 19,040 | 399,859 | 215,719 | 184,140 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な事業の内容

(1) トータルバックシステム事業

医療機器及び医療設備等の一括受注販売、医療・保健・福祉施設等に関するコンサルティング、医療機関等に対する不動産賃貸等

(2) メディカルサプライ事業

医療用診療材料及び特定保険医療材料等の販売等

(3) ヘルスケア事業

調剤薬局及び介護付有料老人ホームの経営、介護福祉関連用品の販売及び賃貸等

(4) その他事業

理化学及び環境機器等の販売、動物病院の経営、不動産(医療機関等に対するもの以外)の賃貸等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は157,719千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

前連結会計年度（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）

（単位：千円）

| | トータル バックシステム 事業 | メディカルサ プライ事業 | ヘルスケア 事業 | その他事業 | 計 | 消去 又は全社 | 連結 |
|---------------------------|-----------------------|-----------------|-------------|---------|------------|------------|------------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 28,602,169 | 17,384,908 | 6,027,695 | 845,903 | 52,860,676 | - | 52,860,676 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 328,622 | 508,071 | - | 114,096 | 950,790 | 950,790 | - |
| 計 | 28,930,792 | 17,892,979 | 6,027,695 | 960,000 | 53,811,466 | 950,790 | 52,860,676 |
| 営業費用 | 25,869,967 | 17,362,465 | 5,797,794 | 862,395 | 49,892,623 | 254,151 | 50,146,774 |
| 営業利益 (又は営業損失) | 3,060,824 | 530,513 | 229,900 | 97,605 | 3,918,843 | 1,204,941 | 2,713,901 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な事業の内容

(1) トータルバックシステム事業

医療機器及び医療設備等の一括受注販売、医療・保健・福祉施設等に関するコンサルティング、医療機関等に対する不動産賃貸等

(2) メディカルサプライ事業

医療用診療材料及び特定保険医療材料等の販売等

(3) ヘルスケア事業

調剤薬局及び介護付有料老人ホームの経営等

(4) その他事業

理化学及び環境機器等の販売、不動産(医療機関等に対するもの以外)の賃貸等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は912,236千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。